

## ○ 令和3年度計画護衛艦の起工式を開催

令和4年6月30日（木）、三菱重工業株式会社長崎造船所にて、令和3年度計画護衛艦（以下「03FFM」という。）7番艦の起工式が行われ、式典には、岸本長崎防衛支局次長、支局員、そして三菱重工業株式会社長崎造船所の関係者が参列しました。

起工式では、地元長崎の「諏訪神社」の宮司による神事が行われ、船こくブロックの組立て開始に先立ち、工事の安全と成功が祈願されました。式典中の「起工の儀」では、岸本長崎防衛支局次長がブロックの組立溶接を開始する溶接スイッチを押下。造船所工員が設置した溶接機械が作動しました。

03FFM7番艦は令和5年1月からドック内でブロック搭載を開始し、同年6月に進水、令和6年12月に引渡予定です。一方の03FFM8番艦は岡山県玉野市にある三菱重工マリタイムシステムズにおいて、令和5年4月から船台へのブロック搭載を開始し、同年11月に進水、令和7年3月に引渡予定です。



▲集合写真（写真中央：岸本長崎防衛支局次長・三木副事業部長）



▲起工の儀（岸本長崎防衛支局次長による溶接スイッチ押下）